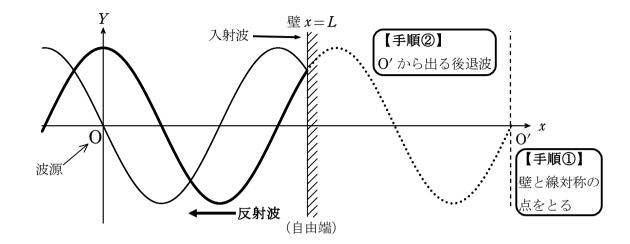
【自由端反射波】絵を書けばすぐ完成!!

進行波が壁に向かって打ち寄せている場合を考えてみよう!



[手順①] 原点Oの鏡像O′を壁と線対称な点に作る! (ズラして)

- ・壁から波源までの距離を測る(波源が書いてないときは自分で適当に決める)
- ・壁の反対側の等距離の位置に仮想の波源を作り波を書く

[手順②]進行波を後退波に変える! (横にパタン)

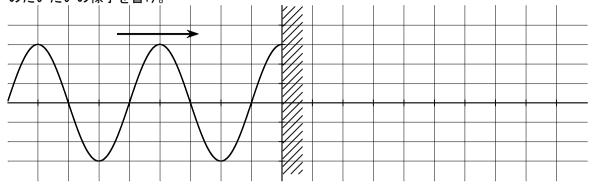
[手順①]の式のままでは、波は右方向に進んでしまう!

※ 注意 ※

反射波はもちろん、**左方向に進む!** (正確には入射波と反対方向)

- ・右に進む波を左に向ける。
- ・**『進行波を後退波に変える!!』** → 仮想の波源を軸に波を横に倒す
- ・壁の左側の部分を実線で書いて完成!

[問5] ある瞬間に壁に入射している波が図のようであるとき、波は自由端反射するとして、反射波のだいたいの様子を書け。



[問6] ある瞬間に壁に入射している波が図のようであるとき、波は自由端反射するとして、反射波のだいたいの様子を書け。

